

2024年5月24日

各位

会社名 三菱電機株式会社
代表者名 執行役社長 漆間 啓
(コード番号 6503 東証プライム市場)
問合せ先 広報部長 山崎 江津子
(TEL 03-3218-2111)

会社名 三菱電機モビリティ株式会社
代表者名 取締役社長 加賀 邦彦
問合せ先 経営企画部長 東田 篤武
(TEL 03-3218-2913)

会社名 株式会社アイシン
代表者名 取締役社長 吉田 守孝
(コード番号 7259 東証プライム・名証プレミアム市場)
問合せ先 広報部長 富田 勝巳
(TEL 0566-24-8232)

三菱電機、三菱電機モビリティ、アイシンが
次世代電動化関連製品に関する合弁会社設立に基本合意

三菱電機株式会社(執行役社長:漆間 啓、以下「三菱電機」、三菱電機モビリティ株式会社(取締役社長:加賀 邦彦、以下「三菱電機モビリティ」。三菱電機と三菱電機モビリティを総称して「三菱電機グループ」)及び株式会社アイシン(取締役社長:吉田 守孝、以下「アイシン」)は、次世代電動化関連製品事業(以下「電動化事業」)に関する合弁会社(以下「本合弁会社」)の設立(以下「本取引」)に基本合意しました。

本合弁会社は、三菱電機モビリティの一部の事業を引き継ぎ、電気自動車(BEV)や、プラグインハイブリッド車(PHEV)などの次世代電動車に搭載する駆動モーター、電力変換器(インバーター等)及びそれらの制御ソフトウェアを、車両・システム目線で最適化し、これら製品の開発・生産・販売を行います。自動車産業を取り巻く環境が大きく変化する中で、それぞれの強みを生かして多様化する電動化へのニーズに応えることで、社会全体の課題であるカーボンニュートラルの実現に貢献していきます。

三菱電機グループは、パワー半導体、インバーターなどのパワーエレクトロニクス技術、モーター技術、制御最適化技術などに強みがあり、自動車機器事業を担う三菱電機モビリティは、これらの技術を用いてハイブリッド車(PHEV・HEV)を中心とした電動化事業に取り組んでいます。カーボンニュートラルへの取り組み加速を背景に急拡大する電動化市場のニーズを的確に捉え、新たなパートナーとのシナジーを發揮し、多様化する電動車システムに対応した製品ラインアップ拡充による成長を目指しています。

アイシンは、BEV、PHEV、HEV などあらゆる電動車の駆動源となる電動ユニットをフルラインアップで揃え、株式会社 BluE Nexus[※]（以下「BluE Nexus」）を通じて世界中のお客様に提供することで、クルマ全体での電費向上や走りの性能に寄与しています。クルマの電動化が一層加速する中、地域のエネルギー事情や政策を背景に、システム、性能、コストなど製品・技術へのニーズの多様化が進んでいます。これまで進めてきたフルラインアップでの技術開発構想をベースに、新会社の開発力を活用することで、多様化するニーズにきめ細かく対応し、アイシンは BluE Nexus を通じて電動ユニットのバリエーションと量の拡大をめざしています。

本合弁会社で、三菱電機モビリティが持つモーター、電力変換器、制御最適化技術を進化させつつ、アイシンが持つインテグレーション（車両適合技術・システム統合技術）の技術力とのシナジー効果を最大化することで、新たな魅力ある製品を様々なお客様に提供していきます。

なお、本合弁会社は、三菱電機モビリティからの会社分割により電動化事業を担う新会社として設立し、最終的には三菱電機グループがマジョリティ株主（三菱電機と三菱電機モビリティによる持分比率：66%）、アイシンがマイノリティ株主（持分比率：34%）となることを想定しておりますが、本取引の完了は競争当局をはじめとする必要な関係当局の承認・認可の取得を条件とします。

本合弁会社の概要は別紙のとおりです。その他詳細は決定次第お知らせします。

※ 2019年にアイシンと株式会社デンソーの合弁で設立。電動化のための駆動モジュールの開発、適合、販売を行う。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 東京ビル

TEL：03-3218-2332（直通） E-Mail：prd.prdesk@ny.MitsubishiElectric.co.jp

三菱電機モビリティ株式会社 経営企画ユニット 経営企画部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 東京ビル

TEL：03-3218-2913（直通） E-Mail：qa.melmb@nh.MitsubishiElectric.co.jp

株式会社アイシン 広報部

〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

TEL：0566-24-8232（直通）

本合弁会社の概要

1. 本合弁会社の事業範囲

本合弁会社の事業範囲は、駆動モーター、電力変換器（インバーター等）及びそれらの制御ソフトウェアの設計、開発、製造、販売及びアフターサービス業務並びに電動駆動システムに適合する機能統合開発を予定しています。

2. 本取引の方式

三菱電機グループは、会社分割の方法により三菱電機モビリティが設立する新会社に三菱電機グループが運営する電動化事業に関する権利義務を移管し、アイシンは、当該新会社の発行済株式の34%を譲り受け、また、当該新会社へ開発人員の一部を出向させることを予定しております。本合弁会社が承継する権利義務は、三菱電機モビリティ及び三菱電機子会社である三菱電機オートモーティブ・チェコ（所在地：チェコ共和国）が電動化事業に関して有する資産、負債、その他の権利義務並びに契約上の地位を想定しておりますが、その詳細は本合弁会社の設立に関する契約の締結及び実行までに、当事者間で協議の上で決定致しません。

3. 本合弁会社の当事会社の概要

(1) 名称	三菱電機株式会社	三菱電機モビリティ株式会社	株式会社アイシン
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番3号	東京都千代田区丸の内二丁目7番3号	愛知県刈谷市朝日町二丁目1番地
(3) 代表者の役職・氏名	執行役社長 漆間 啓	取締役社長 加賀 邦彦	取締役社長 吉田 守孝
(4) 事業内容	インフラ、インダストリー・モビリティ、ライフ、ビジネス・プラットフォーム、セミコンダクター・デバイス等の製品の開発、生産、販売、サービス	自動車機器等の製品の開発、生産、販売、サービス	自動車部品の製造販売、エナジソリューション関連機器の製造販売
(5) 設立年月日	1921年1月15日	2024年4月1日	1965年8月31日
(6) 資本金	175,820百万円 (2024年3月末日現在)	10,000百万円 (2024年4月1日現在)	45,049百万円 (2024年3月末日現在)
(7) 発行済株式数	2,147,201,551株 (2024年3月末日現在)	1,001株 (2024年4月1日現在)	294,674,634株 (2024年3月末日現在)
(8) 決算期	3月31日	3月31日	3月31日

(9) 大株主 及び 持株比率	日本マスタートラスト 信託銀行株式会社（信 託口）16.15% SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT 5.30% 株式会社日本カスト ディ銀行（信託口） 5.19% (2024年3月末日現在)	三菱電機株式会社 100.00% (2024年4月1日現在)	トヨタ自動車株式会 社 24.80% 日本マスタートラス ト信託銀行株式会社 （信託口）9.37% 株式会社豊田自動織 機 7.68% 株式会社デンソー 4.81% 株式会社日本カスト ディ銀行（信託口） 4.10% (2024年3月末日現在)
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績 (2024年3月期)			
資本合計	3,866,418 百万円	—	2,402,029 百万円
資産合計	6,167,340 百万円	—	4,643,016 百万円
1株当たり親会社 株主帰属持分	1790.63 円	—	7,924.18 円
売上高	5,257,914 百万円	—	4,909,557 百万円
営業利益	328,525 百万円	—	143,396 百万円
税引前当期純利益	365,853 百万円	—	149,877 百万円
親会社株主に帰属 する当期純利益	284,949 百万円	—	90,813 百万円
基本的1株当たり 親会社株主に帰属 する当期純利益	135.74 円	—	336.93 円

4. 本合併会社の今後の予定

本取引に関する最終契約の締結 : 2024年6月中旬頃
稼働開始予定日 : 本広報発表から1年以内

5. 今後の見通し

本取引に伴う三菱電機、アイシンの連結業績への影響及び設立に関する具体的な内容が確定した場合には、その内容について改めて開示する予定です。